

# 10月のできごと

## 日中親善PG大会

平成15年、木のサイロパークゴルフ場と中国瀋陽市植物園パークゴルフ場とで交わされた姉妹提携を記念し、毎年調印式のあった10月5日に記念大会を開催しています。

7回目を迎える大会には町内外から多くの参加者や、中国領事館などからの参加も得て盛大に開催されました。

北海道で発祥したスポーツを通じて国際交流・友好親善を図った一日でした。



## たくさんの方の支援に感謝

千葉国体カヌー競技に出場した大橋君（早来中卒）と茂地君（早来中3年）、安田さん（安平自衛隊）が瀧町長を訪れ支援への感謝を伝えました。

10月6日 瀧町長を訪れた大橋君と茂地君は、「競技期間中は周りのサポートのおかげでリラックスした状態で試合に臨むことができました。自己ベストの更新やペアで初め



て準決勝進出できたことは嬉しかった。競技人口は少ないけれど、今後もカヌーを続けていきたい」と笑顔で更なる飛躍を誓いました。

8日には安田輝さん（安平自衛隊）が役場を訪れ「結果は予選敗退しましたが、とても良い経験ができました。少年の部に出場した2人はとても頑張ってくれたし、将来が楽しみです。」と後輩の活躍を賞賛。

「北海道はカヌーの練習場所や舟が少なく環境に恵まれてはいません。でも、若い人にもっと興味を持ってもらいたいし、若い選手を育てていきたい。」と選手育成への意欲を見せていました。

報告を受けた瀧町長は、選手活躍を称え、未知なる可能性を持つ若人にエールを贈りました。



## クマのはく製を寄贈

10月12日地域文化財（野生動物）の保存にと、宮本幸雄さん（早来瑞穂）からヒグマのはく製が町に寄贈されました。

はく製は、9月8日に銃器で捕獲された雄のヒグマ（体長110cm・推定2歳）で、捕獲された前日から早来瑞穂の畑に親子で出没していました。

寄贈されたヒグマは町民センターのラウンジで展示します。



## 春雪さぶるを防火訪問

10月15日消防安平支署と早来地区の団員が秋の火災予防運動の啓もう活動として春雪さぶるを訪問し、避難訓練に立会いました。地震からの火災発生と想定された訓練は、各業務グループごとのリーダーによりスムーズにまとめられ、訓練に立ち会った消防団井上副団長からも「火災が発生しやすくなる季節を迎えています。ストーブや煙草などの火の始末などについての意識が高くなっているようです。」と高評価。

「業務中や家庭での火の始末にはくれぐれも注意してください」と火災予防を呼びかけました。

